

市のプロモーションツールとしての市庁舎カラーライトアップの運用開始について(報告)

市庁舎のエコボイド部分に、創造的イルミネーションイベント「ヨルノヨ-YOKOHAMA CROSS NIGHT ILLUMINATION-」で設置したフルカラー投光器を、本市のプロモーションツールとして、市の施策に関わる啓発や機運醸成のためのカラーライトアップにも使用する運用を開始します。

1 背景と趣旨

横浜市では、世界から選ばれる夜間の観光コンテンツとなることを目指し、都心臨海部の夜景を創造的かつ一体的に演出する「創造的イルミネーション事業」に取り組んでいます。

この一環で実施している光のイベント「ヨルノヨ-YOKOHAMA CROSS NIGHT ILLUMINATION-」における時間限定の特別演出に市庁舎が参加するため、昨年、エコボイド部分にフルカラー投光器を設置しました。

常設の設備として設置していることから、当該イベントで使用しない期間や時間帯については、本市のプロモーションツールとして、市の施策に関わる啓発や機運醸成のためのカラーライトアップにも、一定のルールを設けた上で使用できる運用を開始します。

2 設置機材

(1) 設置機材

投光器：ColorReach Powercore gen2 10台

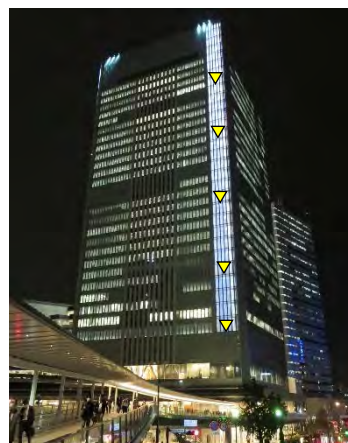
コントローラー：Light System Manager

(2) 設置場所

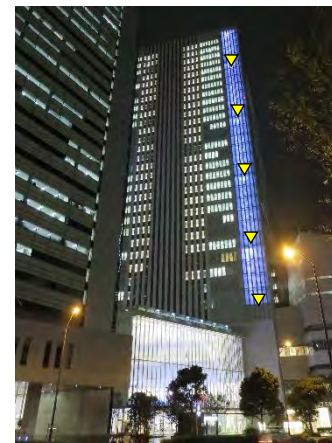
エコボイド2面（点検フロアに各1台）



▽ 投光器



桜木町駅側



北仲通北側

3 使用ルール

原則として下記の条件全てに合致する場合に使用を認めます。

合致しない部分がある場合は、景観部署も含めた個別協議の上、使用の可否を判断します。なお、景観上影響が大きい内容については、本部会への付議を条件とし、その結果をふまえて使用の可否を判断します。

(1) 目的

本市の取り組む施策の啓発や機運醸成を目的とし、本市のプロモーションにも資するもの

(2) 色

照明デザイナー及び景観部署と調整の上設定した右記6色から選択

(3) 時間

17時から22時までの範囲

(21時から22時は、常時の白色の点灯ルールにあわせ、上方2/3のみを点灯、上から下に徐々に照度を低く設定する。)

(4) 期間

最大7日間

※上記条件については、都市整備局において検討中の「夜間景観のあり方」の検討結果をふまえて、必要に応じ見直しを行います。

4 その他

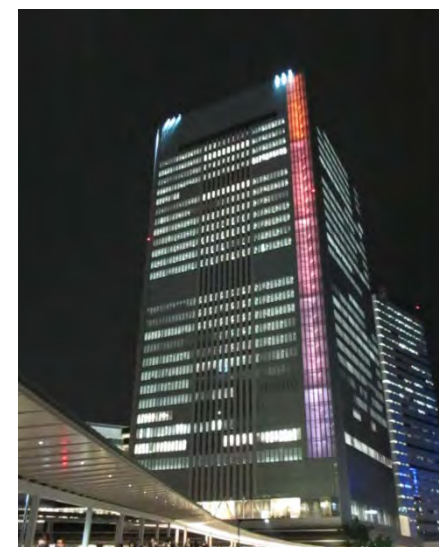
運用開始に先立ち、上記使用ルールに基づいて、昨日（2月24日）の17時から20時まで、いじめストップの啓発（ピンクシャツデー）のためのピンクライトアップを実施しました。



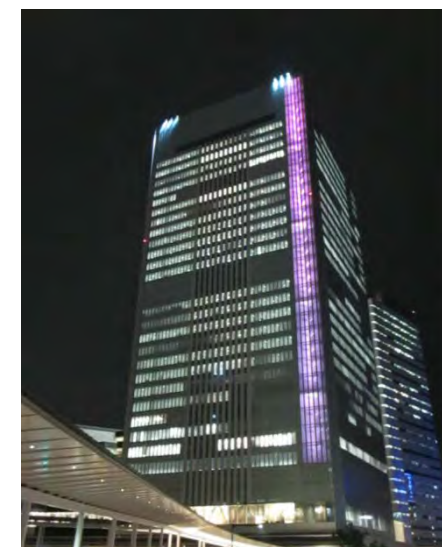
①ブルーのグラデーション



②グリーン系のグラデーション



③オレンジのグラデーション



④ピンクのグラデーション



⑤パープルのグラデーション



⑥ブルーグリーンのグラデーション